

ユネスコ食文化創造都市 鶴岡のあゆみ

鶴岡食文化創造都市推進協議会は、鶴岡の特色である豊かな食文化を産業や観光、地域づくりに生かしていくため、産・学・官・民が連携し、平成23年7月に発足し、ユネスコが創設した「創造都市ネットワーク」の食文化分野への加盟を目指しました。平成26年12月に、地域の食文化の豊かさや協議会の取組、そしてなにより市民が継承し、ともに培ってきた歴史と伝統ある食文化の営みが認められ、本市は国内で初となる「食文化創造都市」としてユネスコに認定されました。これ以降、本協議会ではこの認定のメリットを最大限発揮し、食文化を生かしたまちづくりの実現に向け様々な取組を進めています。令和3年、協議会発足から10年の節目を迎えるにあたり、本協議会が取り組んできた食文化創造の軌跡を紹介します。

[illegible]

海外からの食文化研修受け入れ



海外での食文化プロモーションの実施



ミラノ万国博覧会への出展



各種イベントでの食文化情報発信



ユネスコ食文化創造都市への加盟認定



ユネスコ創造都市ネットワーク会議への参加



郷土レシビ集の発刊

<p>ユネスコ「食文化創造都市会議（イタリア・パルマ）」に参加〔5月〕</p> <p>ユネスコ「創造都市ネットワーク年次総会（スウェーデン・エステルサンド）」へ参加〔9月〕</p> <p>ユネスコ「創造都市ネットワーク」に加盟する日本の都市が連携し、ユネスコ本部での国際交流イベントに出展（フランス・パリ）〔10月〕</p> <p>ユネスコ「食文化創造都市会議（韓国・全州）」に参加〔10月〕</p> <p>イタリア食科学大学との戦略的連携協定を締結〔12月〕</p> <p>国連が「持続可能な食文化の日（6月18日）」を制定〔12月〕</p> <p>イタリア食科学大学・学部生・大学院生・教員を対象とした「鶴岡食文化研修」の実施（以降、定期的に実施）〔20月〕</p> <p>スペイン・ビルバオに市内料理人3名を派遣し、料理人交流を実施〔2月〕</p>	<p>スペイン・ビルバオと料理人相互交流事業「ビルバオ・ミーツ・鶴岡」を鶴岡で開催（スペイン・ビルバオから星付きシェフ3名来鶴）〔4月〕</p> <p>ユネスコ「創造都市ネットワーク年次総会（フランス・アンギャン・リール・バン）」へ参加〔6月〕</p> <p>「メロソサミット」を開催。食文化創造都市のバルマを招聘し、同イベントに関連した生ハムメロン提供イベントを実施〔7月〕</p> <p>ユネスコ「食文化創造都市会議（スペイン・デニャ）」に参加。同時開催の「デニャ食文化フェスティバル」にて料理人交流事業を実施〔9月〕</p> <p>ユネスコ「食文化創造都市会議（中国・マカオ）」並びに「マカオ国際食文化フォーラム」に参加〔1月〕</p>	<p>ユネスコ「創造都市ネットワーク年次総会（ポーランド・クラクフ、カトヴィツェ）」へ参加〔6月〕</p> <p>料理人研修派遣制度を創設。派遣制度第1号として韓国・全州の「全州ヒンバフエ」に市内料理人1名を派遣。参加〔10月〕</p> <p>スペイン・バレンシアで開催された「ガストロノマフェア」に市内料理人2名参加〔11月〕</p> <p>ユネスコに対し、食文化創造都市認定からこれまでのユネスコ「創造都市」との交流や食文化創造都市活動の成果報告とともに、今後4年間の取組の方向性を示した「モニタリング報告書」を提出〔11月〕</p> <p>中国・マカオで開催された「マカオ国際食文化フォーラム」に市内料理人1名参加〔1月〕</p>	<p>中国・成都で開催された「成都国際フードフェスティバル」に市内料理人1名参加〔5月〕</p> <p>市民を対象としたチャリティーディナーとして、世界トップクラスのシェフ6名の共演による「スターズオブガストロノミー」を開催（実行委員会組織により）〔5月〕</p> <p>中国・淮安で開催された国際フードエキスポ及びユネスコ「食文化創造都市申請に係る国際アドバイザー会議」へ参加〔5月〕</p> <p>ユネスコ「創造都市ネットワーク年次総会（イタリア・ファブリアーノ）」へ参加〔6月〕</p> <p>イタリア・パルマで開催された「ユネスコ世界フォーラム」で本市食文化のPRと取組み等の事例発表。紹介〔9月〕</p> <p>ユネスコ「食文化創造都市会議（中国・順徳）」に参加〔11月〕</p> <p>タイ・ブーケットで開催された「第二回国際食文化シンポジウム」に市内料理人1名を派遣〔1月〕</p> <p>ユネスコ「創造都市ネットワーク年次総会（フランス・サントス）」が新型コロナウイルスの影響により開催延期</p>	
令和2年度（2020）	令和元年度（2019）	平成30年度（2018）	平成29年度（2017）	平成28年度（2016）
第2回「つるおか名物コンテスト」を開催〔10月〕	第1次鶴岡市総合計画と連動し、食育と地産地消、食文化の取組がより一層市民に解りやすい取組となるよう、新たに鶴岡市食文化創造都市推進プランを策定〔10月〕	つるおか食文化フォーラム「食と健康と美を考える」を開催〔12月〕	鶴岡市役所に「食文化創造都市推進課」を設置〔4月〕	農林水産省「食と農の景勝地（SAVOR JAPAN）」に認定〔11月〕
市内の魚価向上、飲食店・旅館の需要喚起を目的として、おいしい魚のまち鶴岡キャンペーン」を実施〔10月～12月〕	第二次鶴岡市総合計画と連動し、食育と地産地消、食文化の取組がより一層市民に解りやすい取組となるよう、新たに鶴岡市食文化創造都市推進プランを策定〔10月〕	国連が定めた「持続可能な食文化の日」にあわせ、FOODEVERにおいて「世界の課題と鶴岡の食文化を考えるSDGSパネル展」を開催〔6月〕（平成30～）	第2次鶴岡食文化創造都市推進プランを策定〔5月〕	おいしい鶴岡食の映画祭を開催〔1月〕（平成28～）
	第2回「つるおか名物コンテスト」を開催〔10月〕	鶴岡駅前「つるおか食文化市場 FOODEVER」オープン〔7月〕	辻調理師専門学校と食関連産業の振興や食の担い手育成を目的に「ガストロノミー包括連携協定」を締結以降、専門学校生のカリキュラムとして、本市の食文化を学び・体験する「鶴岡フィールドスタディ」を実施〔5月〕（平成29～）	

